(1面)		平	成24年度事	務事業評価シ	<u>/ート</u>			平成	24 年	6 .	月	15 日	作成	
事務事業	■サービス音	都粹	-10		道路維持補修事業									
No./名 称	口支 援 部	門			足叫吧沙門門沙子不									
主管課	道路課			関連課										
分野名	道路整備													
目標(目標値)	道路の良好	な維持∙'	管理											
人口等の	データ区分		23年度	2	22年度			21年度			備考			
データ	人口	1	77,204人	17	177,161人			176,669人			・各年4月1日			
	世帯数	79	9,217世帯	78,	78,812世帯			78,131世帯			(住民基本台帳)			
	事業の対象者数													
運営資源	決算値(千円)	121,378			114,566			100,927						
状 況	(国・県)		8,044	1	2,180			12,650						
	(負担金等)													
	(一般財源)		113,334	1	02,386		88,277							
	人員配置数		2.4		2.4			1.3						
	人 件 費(千円)	21,419		20,854			11,976							
	協働の													
***	パートナー		140.707	-	105 400			112.903						
事務事業	総事業費(千円)		142,797	'	135,420			112,903						
運営経費	市民1人当 りの経費(円)		806		764			639						
対象者1人														
	当りの経費(円)													
ベンチマーク	団体名⇒													
(県内外自治体														
や民間団体と														
の比較値)														
指	標	評価	年度	21年度	22	年度		23年度		24年度		最終年	度(4	年度)
道路維持補修事	¥の達成率		目標値											
◎目標を達成 〇目 進 ^#ばい ※後月	漂に向かって前	0	実績値											
評価のポイント														
評価の視点	①効率性	事業費や	人件費に削減余り	地はないか。	はないか。			事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているが な根拠や公的関与の妥当性はあるか。				いるか	、法的	
計画の充泉	③有効性	事業の成 場合影響:		か。事業を休止・	。事業を休止・廃止した			受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か					۸,	

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

1 チネに口の1001 チネの日間(111111111111111111111111111111111111111	70 X 10 X III .									
小事業名	H23決算値	評価	適切=〇、	要改善=△(評	価の視点を参照)	⇒	方向性		፪•拡大 B∶ឆ្ ì縮小 E∶廃		∶改善・見直し
	121,378千円	①効率性	〇 ②妥当性	○ ③有効性(○ ④公平性 O	⇒	□A	■B	□C	□D	□E
道路維持補修事業	事業の概要	安全で円済	骨な交通環境を	確保し、交通事	故防止やスクー	ルゾー:	ンの安全対	対策を図	るため、道記	烙の維持補	修を行う。
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要										
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要										
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要										
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要										

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	市内の道路は、整備後相当年数が経過しているため、舗装状態が悪く、市民から補修要望が多く寄せられる。また、内容も多岐に渡るため、その対応に 苦慮している。
課題解決のための取組	市民からの要望内容及び状況に応じるため、作業センターと連携を図り、有効且つ効率的な対処を行った。
未解決の課題	市民からの道路に関する補修要望は多く、内容も多岐にわたる。また、抜本的な改修が必要とされる箇所が多く、対応に数年を要することになる。

中事業の評価と今後の方向性

	適切=○ 要改善=△ (評価の視点 を参照)	①効率性	0		A:充実・拡大 B:現状継続C:改善・見直しD:統合縮小 E:原	※口事業完了		
中事業の評価		②妥当性	0		平成23年度に実施した大規模住宅地内の道路や一般市 道の舗装状態調査を基に、維持補修について優先順位を 定め、計画的な舗装修繕に努める。また、作業センターと の連携をより強化し、有効且つ効率的な対応を図る。	4	課長等名	
中事業の計画		③有効性	0	方向性			道路課担当課長	
		④公平性	0			A	吉野 正弘	

(2面) 個別事業の概要 (単位:千円)

(2回) 恒別事						15 5 15 11 - T-	(単位:十円)
小事業名		ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評	仙 結果
			崩落土砂処分等業務委託	9,910	8,423	■適切	□見直し余地あり
			舗装状態調査委託(一般市道)	9,576	8,044	■適切	□見直し余地あり
		331	道路維持修繕工事	150,724	104,911	■適切	□見直し余地あり
	_						
	主な個						
	個						
道路維持補修事	別						
業	事						
	業						
						□適切	□見直し余地あり
	主						
	な個						
	別						
	主な個別事						
	業						
						口,卒九	다민호! 스바흐!
						□適切	□見直し余地あり
	主						
	な						
	主な個別事						
	加重						
	業						
						□適切	□見直し余地あり
	主						
	な						
	主な個別事業						
	別事						
	学						
	71						
						□適切	□見直し余地あり
	±						
	エな						
	主な個別事業						
	別						
	事						
	苿						
<u> </u>			l .		<u> </u>	l .	